



# 学校だより

## 9月号

平成30年8月27日

横浜市立洋光台第三小学校

校長 皆川 誠

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/yokodai3/>

### 夏休みを終えて

校長 皆川 誠

37日間の夏休みが終わり、子どもたちの元気な笑顔が学校に戻ってきました。夏休みを家庭や地域で過ごした子どもたちは、心と体がひと回りもふた回りも成長したようです。

夏休み前の朝会では、「予定を立てて生活すること」「お手伝いをする事」を意識して過ごすことの大切さについて話しました。お子様の生活の様子は、いかがでしたでしょうか。子どもたちから、夏休みに挑戦したことについて話を聞かせてもらうのが楽しみです。

さて、今年は、史上最速の梅雨明けに続き、連日の猛暑日となり、そのおかげで水泳学習は概ね予定通りに行うことができました。こうした中、7月30日、洋一小・洋二小・洋四小・さわの里小、そして洋三小の近隣5校が洋二小のプールに集まり、磯子区水泳記録会が行われました。本校からは、4～6年生までの総勢23名が参加し、各種目で、全力で泳ぐ姿を見せてくれました。どの子も練習の成果を発揮しようと全力で泳ぎ、自己ベストを更新する子どもたちも続出しました。その結果、6年生の男子1名が学校代表として、8月24日に横浜国際プールで行われた横浜市小学校水泳大会に出場し、力一杯の泳ぎを見せてくれました。

7月31日（火）、本校の「はまっ子ふれあいスクール」で夏祭りが行われました。90名近くの児童が参加し、水鉄砲の射的やヨーヨー釣り、スイカ割と夢中になって楽しんでいる姿が見られました。

また、夏休み前半の週末には、いろいろな地域で、お祭りや盆踊りが行われておりました。今年は、台風の影響で、2日間の予定が1日に減ってしまったり中止になってしまったりしたところもありました。私もいくつかの会場に参加させていただきました。そこで出会った子どもたちの表情は、みな笑顔で、とても楽しそうでした。また、地域の方々からは、子どもたちに楽しい思い出を作ってもらいたいという思いが伝わってきました。

子どもたちのために楽しい場を提供してくださった皆様、本当にありがとうございました。

先程も触れましたが、今年の夏も、史上最速の梅雨明けから始まり、夏休みに入る前からの連日の猛暑日、西日本豪雨による大きな災害の発生、東から西へと異例の進路をとった台風12号など、過去のデータからは予測のつかないことが次々と起きました。災害に対する備えをしっかりと行っておくことは勿論ですが、自分の身を守るためのその場その場での迅速かつ的確な判断力や行動力が不可欠な時代になっているように思われました。

本校では、夏休み中に洋光台消防出張所長の松本様をお招きして、「大地震発生時における対応」について職員研修を行いました。そして、8月31日には、総合防災訓練を行います。研修の成果を生かし、年間を通じた避難訓練によって、本校児童にも、自助の力を育てていこうと考えています。